

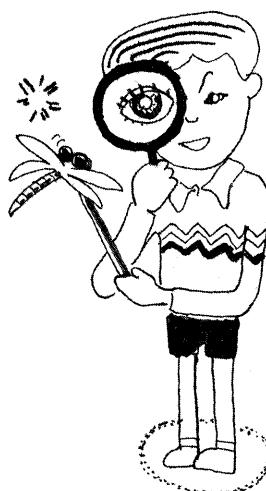
動詞で作ろう手作りおもちゃ

秋田輝喜

昭和四〇年代と比べ児童数はかなり減少しており、今後一〇年程で現在の三分の二ぐらいまでに減つてしまふであろう、という予想も報告されている。私の勤務する区立の児童館においても同様です。また、児童館で遊ぶ子供達の数も減少しているようです。これには、受験勉強、各種の習いごと等の、要因が複雑にからみあつていると考えられる。遊びの館の指導員としては、日常活動、行事の見なおしをし、試行錯誤を繰返し対応していかなければならない。

取る、落とす、ひっぱる、押す、投げる、等の動詞

の原点でもある。だが現在の子供達を見ているといろいろの制約の合間をぬって遊びを行なつてゐる感はない、どんなに美しい絵であろうと、音楽であろうと余白、間がなければ肩ぐるしいものとなり輝いてこない。子供達により一層の輝きを持たせるものに手作りおもちゃがある。商業ベースにのつたおもちゃとは、ひと味ちがつたおもちゃとして伝承され、指導されている。手作りおもちゃは、身近にある素材を利用し、工作するのではなく、創作することができるものでなく遊ぶのかも重要な課題となつてくる。ここでは、動詞達の自由な発想をもりこむことができるものでなくはない。作るだけでなく、どうして、どうやつてはならない。作るだけではなく、どうして、どうやつて遊ぶのかも重要な課題となつてくる。

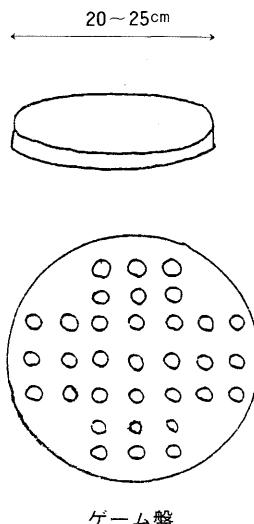


に遊びという文字をつけて創作を行なってみたい。

### 遊び方

1、ビー玉をバターンにしたがい並べる。

△取る遊び△ ソリティア（和名ひとりぼっち）



ゲーム盤

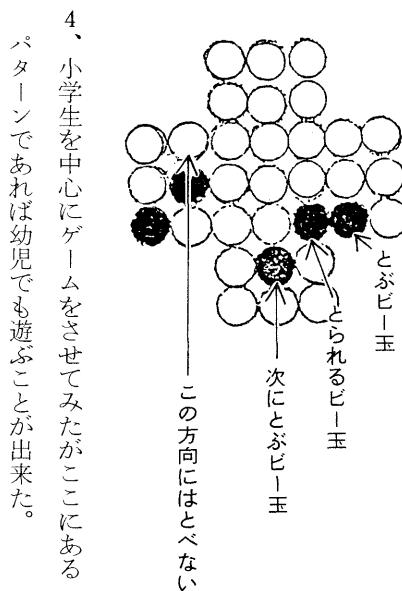
図のようないゲーム盤を制作する。

### 工作素材

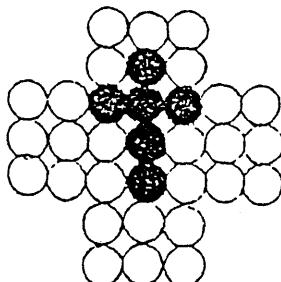
- 1、粘土（紙粘土等）
- 2、木工用ボンド
- 3、ビー玉（中32個）

### 制作工程

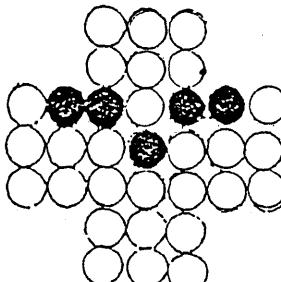
- 1、粘土を均等に伸ばす。（直径25 cm）
- 2、図のようないゲーム盤を制作する。
- 3、粘土が乾燥したところでボンドを水で5倍にうすめたものを塗つて出来あがり。



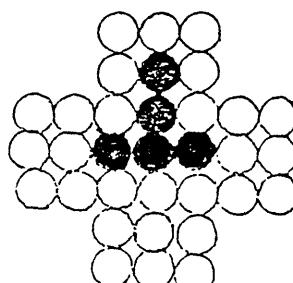
- 3、飛び越したビー玉は、盤上から取りさる。これを、繰返して最後に飛び越したビー玉が真ん中の穴に残るようにする。これでひとつのパターンをクリアしたことになる。
- 4、小学生を中心にゲームをさせてみたがここにあるパターンであれば幼児でも遊ぶことが出来た。



パターン 3



八夕二二



## パターン 7

制作時間30分

## 1、ダンボール化

2、ビニールテープ(2色)

制作工程

1、ダンボールを直径20cmに切る。(10枚)

2、ダンボールのふちにビニールテープを付ける。5枚一組でテープの色を変える。

遊び方

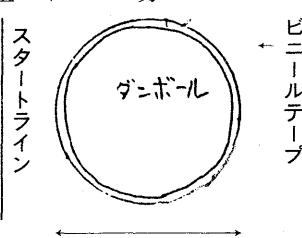
1、図のような得点盤をフロア  
ーにビニールテープで作る。

2、次にシューイングラインを決め、5枚のフリスピードを

二人のプレーヤーが持ち得点盤へ交互に投げる。

3、得点盤上に落ちたフリスビーの下にあるすべての占数が得点となる。

1	2	1
2	5	2
1	2	1



4、色のちがうフリスピーカーが重なつた場合は、いちばん

ん上にあるフリスビーの得点となる。

5、フリスピーカーが重なりながら盤外にでてしまつてい  
ても一番下のフリスピーカーが得点盤の一部にのつてい  
れば点数の対象となる。

う。幼児から小学生まで遊ぶことができ、幼児は、得点盤の点数を動物、花などにして遊ばせている。

制作時間  
20分

△回して遊ぶ▽ テープこま

工作素材

## 1、紙テープ(3×5色)

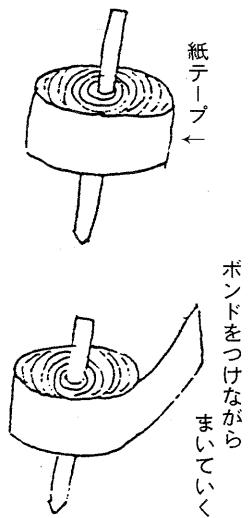
2、木工ボンド

3、さいばし  
(新しくても古くてもよい)

制作工程

1、さいばしを10cmの長さにきる。

2、えんぴつけずり器などで先をとがらせる。



3、紙テープにボンドをつけてさいはしに巻きながらはつっていく。

4、 直径3cm程になつたら木工ボンドを全体に塗る。  
紙テープは時々色を変えるときれい。

遊び方

このこまは、両手で回せるので幼児でも簡単に回すこ

とができる

制作時間15分

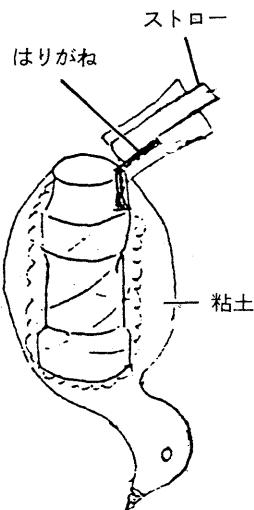
△鳴らす遊び△

工作素材

## 1、乳酸飲料水のあき容器

制作時間15分

— 33 —



ティッシュ  
わゴム

きあがらないよう気をつける。形をはとの型にす  
る。

、乾燥したら、木工ボンドを5倍にうすめたものを塗る。

制作時間30分

以上のように、いくつかの手作りおもちゃを紹介してきたが、創作するだけでなく、遊ぶという要素も充分持つていなければならないのは、前述したとおりです。児童館での指導を例にとれば、工作時間のながい物は考えもので、遊びに重点を置くならば、30分程度を、目安にしている。

制作工程は、1から順に子供達自身に行なわせ、各工程ごとに工夫、考えさせることも必要です。先日も子供達に缶ボッククリを作らせたが、ブリキ缶のバリをつぶす工程から入った子供達と、つぶしてある缶から入った子供達とでは、出来あがったおもちゃに対する愛着や遊びかたにまで差ができるてしまう。

- 4、針金（手で曲がるぐらいのもの）  
5、セロファンテープ 6、わgom 7、ボンド  
制作工程

1、ストローを7 cmに切りセロファンテープで補  
全体を2～3回まけばよい。

2、容器に針金をセロファンテープでつける。

3、ストローを針金にセロファンテープでつける。

4、ここで実際にストローを吹いてみる、鳴らな  
ば針金の角度を調節する。

5、容器にティッシュをつけわgomをまきつける。

6、ボンドをティッシュの上につける。この時粘土

現代の子供達は、意外な物に関心を示す。だが想像力をふくらませ発展させていく具体性に乏しい。これは、指導者の配慮がたりないからで、子供達のリズムをくずしているからである。一方的な押しつけではなく、子供達が受身とならない指導の方法、題材の選出

も考える必要がある。子供は、遊びながらおもちゃを作り、作ったおもちゃでまた遊ぶ、この作りたい、なんかしたい、遊びたい、という動機づけを大切にし、子供達の手だけができれば幸である。

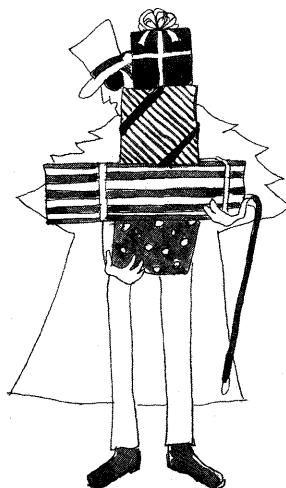
コンピュータゲーム

大川潭二

目、ショボショボさせてどうしたの。深夜TVを見

てその後、ビデオを見て寝不足？ 前はよくTVゲームで寝不足だつていってたけど最近はないのかしら。ああ、この頃はあまりやつてないつて話をしてたつけ。いや、実は「コンピュータゲームについて」というアンケートが、何を間違ったかここにもきてるんで、

相談にのつてもらいたいと思つたんだけど、いい？  
無視してゴミ箱直行でもいいけど、この手のことは  
わりかし義理ガタイのと、回答すると全体の集計を知  
らせてもらえるから、ヤジ馬としてはそれを覗いてみ  
たい。



(板橋区立大原児童館)